



『認知症基本法が成立しました』

司法書士法人浅井総合法律事務所
浅井 健 司

令和五年六月十四日「認知症」に関する初の法律「認知症基本法（正式名称 共生社会の実現を推進するための認知症基本法）」が成立しました。施行は公布から一年以内とされています。

日本では急速に高齢化が進み、認知症の人が増加しています。この法律は、そんな現状において、認知症の人が尊厳を持ちながら希望を持って暮らすことができるよう、認知症に関する施策の基本理念を定めて、国、地方公共団体等の責務を明らかにしたものです。

この法律ができたことで、何かすぐにはできないようになったとか、罰則が設けられた等ではありません。また、成年後見制度や任意後見制度等、認知症になった人をサポートする法的サービスはこれまで通り存在しています。

しかしながら、認知症になった人やその家族、また社会が共存できる環境を整備していくために、その布石となる法律ができたことで、令和九年ごろまでを予定している、成年後見制度の大幅改正を目指した法改正を含め、より発展的な社会のセーフティネットが強化されていく機運が高まっています。

先日、日本成年後見法学会理事長の新井誠教授とお話しする機会がありました。任意後見制度と民事信託（福祉型信託）を融合させる新たな制度の可能性も検討され、日々検討を重ねられていくとのことでした。



認知症の人が自分で判断できなくなった場合に、家族や本人等が家庭裁判所に申し立て「成年後見制度」を利用することができず、その手続きが、複雑であること、時間がかかること、費用（維持費を含む）がかかること、担い手である専門家（弁護士や司法書士）や相談窓口がまだまだ不足していることなど、利用促進やより使いやすい制度活用に向け、解決していく課題は沢山あります。すぐに全ての課題を解決する魔法のような手段はないにしても、前向きに取り組んでいく必要があります。

認知症の人を含めた国民一人一人がその個性と能力を十分に発揮し、互いに人格と個性を尊重しつつ、支え合いながら共生する活力ある社会の実現を推進することを目的として立法されたこの「認知症基本法」がより社会に浸透し、活用されていくことが望まれます。



『スタッフリレー』

ゆうゆう未来館稲沢 高橋 総恵

私と介護の出会い

私と介護の出会いは十六年前私の父親が癌を患い闘病生活を止むなくされた時の事です。

末期癌という診断の為、家族で話し合い家で看取りを選びました。それでも途方に暮れていた私達に寄り添い力になってくれたケアマネジャーさんが私の同級生だったのです。大人になってからのお付き合いはありませんでしたが、中学の時は親しくしており、あっ！と思い出したのが、当時「私は福祉の仕事に就きたい」と語っていた事です。それから彼女は、ときどきと訪看さんを頼んだり、福祉用具を家に設置してくれました。その時初めて介護の仕事というものを知りました。それから一年後息子が進学で家を離れたのを機にヘルパーの資格を取り、以来介護のお仕事に従事させて頂いております。



私の故郷は静岡で母親も富士山に見える施設で最期を迎えました。両親がお世話になったヘルパーさん達は一生忘れません。恩返しには無いですが、このお仕事に誇りを持って少しでもお力になれたらと思います。

※今回は、小牧の伊神さんにバトンタッチ致します。



『ちょっとだけブレイクタイム!』

暑い日が続きますね。空気がジメジメ体はダラダラ。ここでちょっとブレイクタイム！頭の体操で気分をリフレッシュしてみませんか？

日本の工業地帯の名前4つ
ういんい
とけひか
はんいん
はけよし

空	町
漁	湾
王	城
神	殿
宅	位
番	球
七	立
朝	日
過	年
退	就
スキヤキの材料名4つ	ぎたきし
くしんぎ	にねうら
ゆくぎゆ	?



株式会社 真永通商
発行責任者 千葉護征
編集委員 樋口恵子
URL: https://www.shineigr.co.jp
E-mail: sumaikun@shineigr.co.jp
令和5年 7月 Vol.28 No.147



【本社】〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目33-2 真永栄ビル TEL (052)264-4867 FAX (052)261-3558

Advance Growth) 前進・成長 Gratitude take action (感謝・実践) の年

いざという時に困らないために

介護事業所が主催する認知症対策遺産分割セミナー

『知らなきゃ損する！認知症対策のコツ』
5月23日(火)

認知症の3ヶ条 / 成年後見人 / 家族信託

『揉める前に知る！遺産分割のコツ』
5月30日(火)

遺産分割のトラブル事例 / 不動産の評価 / 遺言書



『相続セミナー開催報告』

相続サロン 武村 真一

五月二十三日と三十日に北生涯学習センターにてセミナーを開催させて頂きました。二日間で九名の方にご参加頂きました。二十三日は「認知症対策の基礎知識」、三十日には「遺産分割対策の基礎知識」、特別編として両日にわたり、介護専門スタッフによる『あとで後悔しないための高齢者施設選び方』講座を行いました。

「認知症対策の基礎知識」は認知症の三ヶ条、成年後見人、家族信託をわかりやすく解説し、「遺産分割対策の基礎知識」では遺産分割のトラブル事例、不動産の評価、遺言書を実際に経験した内容を中心にお話しさせて頂きました。また、「あとで後悔しないための高齢者施設の選び方」に関してはゆうゆう未来館三好の横沢所長より現場の生の声をお話し頂きました。参加された方のお話を伺っていますと、「専門家に相談するのは敷居が高い」「どこに相談しても解決できないの？」等々不安を持った状態で参加される方がほとんどです。

セミナーに参加された方や相談者の背景や想いをお聞きしたうえで不安を取り除く事が問題解決の第一歩と考えています。個別相談は随時行っておりますので、相続・介護問題でお悩みの方は些細なことでもご相談ください。

【相談先】株式会社真永通商 相続サロン
【担当】武村真一 0120-08-4867



※セミナー日程は決定次第ホームページにてお知らせいたします。



名古屋市長議員 たなべ 雄一

今年三月、侍ジャパンが三大会ぶり三回目のWBC制覇の偉業を成し遂げ日本中を歓喜と感動で包み込んだ。ダルビッシュ有選手や大谷翔平選手などの一流選手陣を率いたのが「感謝の名将」栗山英樹監督です。激戦の舞台裏での監督と選手の感動のエピソードは数多くありますが、私が最も心打たれたのは大会最後のテレビ番組で紹介されたエピソードです。大会前の宮崎キャンプ最終日、全ての選手の部屋には封筒に入った栗山監督の直筆の手紙が置かれていました。そこには、監督の人格のままの真っ直ぐで勢いのある誠実な文字で、選手への期待と決意そして陣列に加わってくれたことへの感謝の思いが綴られていました。選手達は感動し、決意を新たにするとともに、この将のもとで戦える喜びと感謝の思いが湧き出たと云います。チームの心は監督を中心にひとつになりました。パソコンやスマホを使ってメールやLINEで瞬時に用件を伝えることが当たり前、年賀状のやり取りも減っている今の時代に手書きの手紙は古臭いと言われるかもしれません。しかし、栗山監督はあえて直筆の手紙に思いを込め、それは選手たちの心に届き、歴史的優勝の原動力となったことは動かしようのない事実です。このエピソードで思い出したのが映画「オーシャンズ13」(二〇〇七年)のワンシーン。オーシャンズシリーズといえばジョージ・クルーニーなどのハリウッドスターが共演する大ヒット映画。見どころは、ラスベガスを舞台に大泥棒十三人が仲間のリベンジのため悪徳富豪を壮大な作戦で騙してやっつけるところですが、ストーリーの合間に挟まれる瀕死の仲間が手紙の力で蘇生していく様子は感動です。狡猾な敵役の富豪が新しくオープンさせる超大型カジノホテルの建設にあたって仲間の一人である年配の富豪・ルーベンを陥れ権利も土地も奪ってしまいます。ルーベンはショックのあまり倒れてしまい、ベッドから起き上がることもできない廃人同然に。失意のどん底で目は虚ろ、言葉も話せなくなっています。医者は「家族か友人の励ましがあれば回復する」と言い、家族のいないルーベンのために仲間の一人が励ましの言葉を綴った手紙を何通も送り届けます。最初手紙はベッドの脇に未開封で積まれたまま。ある時ルーベンが手紙に気づき震える手を伸ばします。次の場面では上体を起こし眼鏡をかけて真剣に手紙を読む姿。ベッドの上には広げられた手紙の山が。やがてルーベンは回復。クライマックスではタキシードを身にまとい颯爽と決戦のカジノに雄姿を現します。仲間たちからは口々に「おかえりルーベン!」の声。大団円のラストシーンでルーベンは「手紙があったらどう。お陰で生き返った」と友に感謝を伝えます。手書きの手紙は非効率率、メールやLINEで十分だなんて思っていないませんか。文章や字の上手い下手ではなく、時間をかけて書くからこそ込められる思いも届く気持ちもあります。時間と思えば比例するのです。大切な人、励ましが必要な人、そして感謝を伝えたい人に今日は手紙を書いてみませんか。



年数経過による建物維持管理!

株式会社 真水通商
メンテナンスサービス係
福本 眞己

建物は使用していても使用しなくても年数経過により劣化してきます。
新築年から五年目
新築でも実際に使用するアイテムによって変わってきます。
弊社における高齢者施設の場合

◎環境整備

建物周辺の緑は使用者様に安らぎをあたえます。反面、害虫駆除・木の剪定除草などメンテナンスを必要とします。
***費用的な面と計画実行**



◎法的な点検整備

消防設備点検・エレベーター定期点検・受水槽清掃等々の実施。
***急に使えなくならないための、法定点検は建物の健康診断です。**

六年目から十年目

弊社における高齢者施設の場合

定期的な点検、整備をしていても万全とはいえません。築年数の経過による内装や躯体部分の補修事項が増えてきています。また、照明器具・空調機器だけでなく、給排水管等、目に見えない部分の補修も考えていかなければなりません。
***定期点検と交換計画(実行)**



十一年目以降

建物維持における外壁修繕及び長期維持するには綿密な計画が必要とします。
***所有者様との面談(維持遂行)を立てて実行する事が大切です。**

メンテナンスサービス係が発足してまもなく二年が経過します。建築物の老朽化による重大な事故の発生を未然に防止するためにも適切な建物の維持管理の必要性をもっと知って頂き、今後飛躍する部署として精進してまいります。

お店紹介



カット専門店
ヘアカットピクシー
ゴリラがマスコット
名古屋市北区平安2-11-39「ラフォーレ21」1階

【料 金】1,500円税込【営業時間】夜20時迄【定休日】水曜日
木曜日は訪問カットで施設や個人宅を回るため
お店はお休みになります。



地域清掃活動に参加

令和五年六月三日(土)

前日の大雨が嘘のような台風一過の空のもと、毎年開催されている最大環境イベント「全市一斉クリーンキャンペーン」が開催されました。
毎年「暑い暑い暑い」と言いながらゴミ拾いをしていますが、今年は心地よい風の中で行うことができました。

伏見の電気科学館を中心に行うことができました。毎年、三歳通りはタバコのポイ捨てが多く、駐車場の隅っこの溝には食べかすの入ったプラ容器やペットボトルに空き缶、割れた酒瓶また、前日、雨だったせいか私達の班だけでビニール傘のゴミが二十本以上ありました。
地域の皆様と一緒に美化活動に励むことができ、環境意識の高揚が図れ一時間があっという間に過ぎました。



若宮まつり

五月十五日・十六日



今年も三大祭(天王祭・若宮祭・東照宮祭)の一つで、若宮八幡社の例祭がありました。

宵祭は、屋台や子供縁日があり、沢山の人で賑わっていました。舞台ではいろいろな演目があり、私達が行ったときは、沖繩のウチナーズガイ(沖繩民族衣装)琉装を身に纏い、綺麗な人たちが琉球舞踊を披露していらっしゃいました。(近くでみたら一人男性でした)
約三百年の歴史を感じさせる指定文化財になっている福祿寿車の山車を引いている姿は迫力があります。小さな子供が嬉しそうにもっているカラフルなアメを横目で見ながら「やっぱお祭りはいいな」と夏の始まりを感じると嬉しかったです。

